



平成三十年度 「地域密着型金融の取組み状況」 について

平成30年度は、中長期経営計画「金融創生力の発揮と未来への挑戦！」の第2期間「新たなる挑戦！」の2年目にあたります。本年度においても、取引先企業の支援や地域経済への貢献等、「地域密着型金融」を推進してまいりました。

今後もコンサルティング機能の更なる充実を図りながら、“夢を夢で終わらせない信用金庫”として、「地域の持続的発展」に向けた取組みに挑戦し、お客さまと共に豊かな地域の未来を創り上げることを目指してまいります。

また、当金庫は、おかげさまで平成31年1月4日をもちまして合併20周年を迎えることができました。これもひとえに皆さまの温かいご支援の賜物と深く感謝しております。引き続き皆さまのご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

目次

I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

- (1) 創業・新事業開拓を目指す取引先企業への支援…P3
- (2) 成長段階における更なる飛躍が見込まれる取引先企業への支援…P4～6
- (3) 経営改善が必要な取引先企業への支援…P7
- (4) 事業再生や業種転換が必要な取引先企業への支援…P8
- (5) 事業承継が必要な取引先企業への支援…P9
- (6) 企業のライフステージ全般にわたる支援…P10～12

II. 地域の面的再生への積極的な参画

- (1) ビジスマッチングの推進による地域活性化への取組み…P13
- (2) 国や自治体等との連携による地域活性化への取組み…P13～14
- (3) ライフサイクルに合わせた預金商品の取扱いによる支援機能強化…P15
- (4) 地域活性化ローン「粋」・「雅」の推進…P16
- (5) 地域に密着した顧客の組織化推進による多様なサービスの向上…P17
- (6) 信用金庫業界のネットワーク活用…P18

III. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

- (1) ガバナンスの強化…P19
- (2) 地域に対する情報発信…P20
- (3) 会員等に対する情報発信…P20



I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(1) 創業・新事業開拓を目指す取引先企業への支援

① 墨田区・足立区と連携した創業支援事業の実施

墨田区、足立区、当金庫、ならびに各支援機関が連携して策定した「創業支援等事業計画」に基づき、以下の事業を実施しました。

- 「墨田区ひがしん創業塾(第6期)」／受講者23名
- 「足立区ひがしん創業塾(第2期)」／受講者20名
※受講者累計／224名 新規創業／30名（創業率13.4%）
- 「ひがしん創業セミナー」／30名
- 「相談窓口」による個別相談／22件

創業に対する理解度向上や課題解決等を図るとともに、事業計画の策定支援をおこないました。



グループワークをする創業塾受講生

② 創業支援企業との連携によるスタートアップ事業者支援

当金庫は、株式会社リバネスのスタートアップ事業者育成プロジェクト（大手企業、ベンチャーキャピタル、地域中小企業、金融機関が連携して支援）に「経営支援パートナー」として参画し、スタートアップ事業者に対して金融支援をおこないました。

- 経営支援パートナーつなぎ資金 実行件数／3件 ●実行金額／150百万円

③ 連携機関を活用した創業支援融資（保証協会等、創業支援融資の推進）

- 保証協会 実行件数／208件 ●実行金額／1,243百万円
- 女性・若者・シニア創業サポート事業 実行件数／14件 ●実行金額／100百万円
- 地域活性化ローン「粋」 実行件数／41件 ●実行金額／151百万円

I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(2) 成長段階における更なる飛躍が見込まれる取引先企業への支援

① 中小企業の多様な資金調達への対応

【推進項目】	【平成30年度実績】
●事業所ローン「さくせす行進曲」の推進	実行件数／5,094件 実行金額／61,093百万円
●短期継続融資・資金繰安定化融資の推進	【短期継続融資・資金繰安定化融資】 実行件数／408件 実行金額／23,281百万円
●東京都特別借換等の推進	【東京都特別借換等】 実行件数／1,559件 実行金額／38,848百万円
●事業サポート資金の推進	実行件数／6件 実行金額／1,240百万円
●医療、介護福祉事業所向け事業資金「成長」Ⅰ、「成長」Ⅱの推進	実行件数／1件 実行金額／30百万円
●東京商工会議所会員専用フリーローン「マイライフB」の推進	実行件数／2件 実行金額／4百万円

I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(2) 成長段階における更なる飛躍が見込まれる取引先企業への支援

② 中小企業への人材マッチング

タイの大学生（泰日工業大学）のインターンシップ生を受入れました。
また、海外展開に前向きな取引先企業のインターンシップ生受入れをサポートしました。

● 受入れ人数／4名

関東経済産業局と連携し、さまざまな経営課題を抱える取引先企業と、「新現役」（企業OB等で、高度な知識や経験を経営支援に役立てたい方）との“出会いの場”の提供を目的とした「新現役交流会」を開催しました。

● 参加企業／13社 ● 参加新現役／50名

● マッチング成立件数／4社



当金庫取引先を見学する
泰日工業大学のインターンシップ生



第3回新現役交流会

I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(2) 成長段階における更なる飛躍が見込まれる取引先企業への支援

③ 中小企業海外進出支援

日本貿易振興機構（JETRO）、関東経済産業局、中小企業基盤整備機構、信金中央金庫、海外産業人材育成協会（AOTS）など各関係機関と連携し、取引先企業の海外展開支援をおこなっています。

また、タイのバンコクにある泰日経済技術振興協会（TPA）との連携により、バンコク駐在員デスク（ひがしんバンコクデスク）を設置し、TPA職員とTPAへ派遣している当金庫職員で構成する「日タイ海外事業展開プロジェクト」として、タイへの進出企業支援を実施しています。

- 海外進出相談実績／79件（ひがしんバンコク駐在員デスクへの相談／29件）
- 補助金採択件数／2件（海外ビジネス戦略推進支援事業）

お客さまの海外販路開拓支援の一環として、アリババ株式会社との共催による「ひがしん海外展開セミナー」を開催しました。

- 参加企業／19社（22名）



ひがしん海外販路開拓セミナー

I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(3) 経営改善が必要な取引先企業への支援

① 経営改善取組み先に対する経営改善計画書の策定とその進捗管理の徹底

地域密着型金融の更なる推進により、コンサルティング機能の発揮と具体的な解決策を提案し実効性のある経営改善計画書の策定（再策定を含む）支援を通じて経営改善支援に取り組むとともに、経営改善計画書の進捗管理をおこなっていました。

- 企業支援対象先63先のうち、債務者区分がランクアップした先は3先となりました。
- 上記取組先63先のうち、経営改善計画書の進捗管理先は42先となりました。

② コンサルティング機能の充実

支店長および融資役席に対しては外部講師を招き事業性評価研修をおこなうとともに、取組みの少ない店舗に対して「事業性評価シート作成実習研修」をおこないました。その結果、事業性評価シートを活用した課題解決策をご提案し、成果に結びついています。

- シート作成／383件
- 課題解決に至ったもの／238件

I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(4) 事業再生や業種転換が必要な取引先企業への支援

① 中小企業再生支援協議会、(株)地域経済活性化支援機構 (REVIC)等の外部機関の活用推進

中小企業再生支援協議会、REVIC等の公的支援機関と積極的に連携強化を図り、再生支援に取り組んでいます。

- 中小企業再生支援協議会の利用先数／16先
- REVICの利用先数／11先

平成30年10月には(株)地域経済活性化支援機構 (REVIC) の短期トレーニー制度を活用して職員の育成、並びにコンサルティング機能の強化、取引先事業者に対する事業性評価の体制を構築しています。

② 抜本的な再生手法 (DDS、再生ファンドの活用、第二会社方式等) の活用による再生手法の実施

当金庫の取引先について、中小企業再生支援協議会の支援のもと、スポンサーによる債権買取、第二会社方式および事業再生ファンドを活用した抜本的な再生支援について検討しており、令和元年度の実施に向けて積極的に取り組んでいます。

I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(5) 事業承継が必要な取引先企業への支援

① 外部支援機関との連携強化による事業承継、M & A等の支援

当金庫のお客さまを対象に事業承継の取組状況の実態調査のため、事業承継アンケートを実施しました。その結果を踏まえて、国、墨田区、M & A 仲介会社と連携したM & Aの支援や、当金庫中小企業応援センター職員およびアドバイザーによる事業承継の相談対応を実施しました。

●事業承継相談件数／152件 ●M & A相談件数／18件（うち信金キャピタルとの連携による支援15件）

中小企業基盤整備機構、東京都よろず支援拠点、東京都中小企業振興公社、千葉県産業振興センターなどの公的支援機関と連携して、事業承継の重要性の普及のため、事業承継セミナーを11回（上期：初級編6回、下期：初級編3回、実務編2回）開催しました。講義内容は経営面から考える事業承継のみならず、平成30年度から拡充した事業承継税制の説明も実施しました。セミナー終了後には個別相談会を実施し、講師を依頼した公的支援機関の専門家や事業承継専門税理士によるアドバイスをおこないました。

●セミナー参加人数／242名 ●個別相談件数／22社

② 組織化による交流活動を通じた人材育成

ひがしん若手経営者の会ラパン（若手経営者等で構成）の活動強化と広域連携先の信用金庫取引先との交流をおこなっています。各種セミナーや異業種交流等を通じて、経営に対する関心を高めるとともに、事業承継や諸問題の解決に向けたサポートをおこなっています。



ラパン10周年記念会員大会

- 平成31年3月末現在ラパン会員数／270名 ●ラパン会員大会／234名参加
- 高岡信用金庫・三島信用金庫 若手経営者の会意見交換会・交流会（広域連携）／17名参加
- 岐阜信用金庫“ぎふしん青年重役会”懇親交流会（広域連携）／21名参加
- 平成30年度地区別交流会／3回実施、177名参加 ●実業セミナー／4回実施、190名参加

I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(6) 企業のライフステージ全般にわたる支援

① 取引先事業者の事業性評価に基づく支援の促進

事業性評価シートを活用し、地域事業者の資金ニーズに対する支援を積極的におこなっています。

●与信先数／204件 ●融資残高／7,981百万円

② 中小企業応援センターによる経営相談および専門家派遣等の実施

地域中小企業（未取引先含む）の経営・技術課題に対応するため、当金庫中小企業応援センターによる経営相談のほか、よろず支援拠点等の外部機関と連携し課題解決を支援しています。

●相談件数／659件 ●外部専門家の活用件数／365件

③ 補助金・助成金の活用、申請支援

取引先企業の新規設備投資や新事業展開等を後押しするために、補助金・助成金の申請を支援（事業計画策定支援等）しました。

●補助金、助成金申請支援件数／223件

船橋商工会議所と連携し、小規模事業者持続化補助金の申請予定者向けに相談会を開催しました。

●相談件数／15件

施策活用の促進を目的として、国や自治体と連携して補助金・助成金説明会を開催しました。

●「中小企業のための補助金、助成金説明会」参加者／73名



補助金・助成金説明会

I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(6) 企業のライフステージ全般にわたる支援

④ 東京海洋大学、芝浦工業大学、千葉商科大学、東京理科大学、東洋大学、電子学園、千葉大学、東京電機大学、都立産業技術研究センター等と連携した経営・技術相談の実施

高度な専門性を必要とする技術課題については、大学や公設試験研究機関等と協働して支援をおこなっています。

●技術相談実績／24件

芝浦工業大学、東京理科大学、東京電機大学と連携し、産学官金連携による城東地域の活性化を目的とした「城東地域活性化協議会」へ参画しています。

●開催回数／9回

東洋大学との産学連携協定を機に結成した、競技用カヌー「水走（MITSUHA）」開発プロジェクトに参画しています。企業が有する「技術」と大学が持つ「知」を融合させ、競技用国産カヌーの開発をおこなっています。

⑤ 営業活動におけるビジネスマッチングの推進

営業店担当者が営業訪問活動の中で、お客さまから寄せられるビジネスマッチングニーズ（発注先、販路の紹介等）に対し、営業店と本部が協力して課題解決を図っています。

●ビジネスマッチング相談件数／858件



「実験艇」(左)と「コンセプト艇」(右)

I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(6) 企業のライフステージ全般にわたる支援

⑥ SDGs (17の持続可能な開発目標) の取組み ～48時間デザインマラソン製品化プロジェクト～

当金庫は、従来より国際ユニヴァーサルデザイン協議会（I A U D）や大学（芝浦工業大学、東京電機大学、東京理科大学）、関東経済産業局と連携し、当金庫の取引先企業による製品化を支援しています。

この取組みは国連総会で採択されたSDGs17項目のうち、「人や国の不平等をなくそう」に寄与する取組みであり、積極的にサポートしました。

- 製品化会議開催回数／5回
- 商品開発ステップアップセミナー開催回数／4回
- 成果発表会開催／1回



48時間デザインマラソン製品化プロジェクト
成果発表会

すべての人が使いやすい3つの製品アイデアが製品化されました

Ⅱ. 地域の面的再生への積極的な参画

(1) ビジネスマッチングの推進による地域活性化への取組み

当金庫の取引先に限定せず、幅広く参加企業・参加者を募るビジネスマッチングの機会として「ひがしんビジネスフェア2018」を両国国技館にて開催しました。

同時に開催した「個別商談会」では、ビジネスマッチングの機会を広く提供するとともに、支店単位で取引先業者を紹介する活動にも積極的に取り組んでいます。

- 出展企業数／166企業、182ブース
- 広域連携信用金庫／20信用金庫、出展企業数43企業
- バイヤー参加数／17社 ● 商談件数／120件
- 来場者数／約9,600名



ひがしんビジネスフェア2018
オープニングセレモニー

(2) 国や自治体等との連携による地域活性化への取組み

① 商店街×学生ドリームプランコンテスト開催による商店街活性化支援

墨田区、墨田区商店街連合会、東京商工会議所墨田支部、株式会社Ludiusと連携し、「商店街×学生 ドリームプランコンテスト」を開催しました。参加学生は、墨田区内の商店街を取材し考えた商店街活性化のアイデア（ドリームプラン）を競い合いました。若者ならではのアイデアは、商店街活性化のヒントとなりました。

- 参加校数／大学3校、高校3校 計6校
大学：千葉大学、千葉商科大学、早稲田大学
高校：都立橘高等学校、都立本所高等学校、安田学園高等学校



参加学生と審査員で記念撮影

Ⅱ. 地域の面的再生への積極的な参画

(2) 国や自治体等との連携による地域活性化への取り組み

② 気仙沼「地産都消プロジェクト」

東京海洋大学、気仙沼信用金庫と広域連携し、東日本大震災で打撃を受けた三陸気仙沼の漁業者・水産加工業者と、都内の飲食店・食品販売業者等とを結び付け、各々が売上拡大できるよう、様々な支援に取り組んでいます。

- 東京と気仙沼をつないだTV会議の実施／7回
- 墨田区の保育園・幼稚園からの参加園児205名参加

墨田区、気仙沼市と連携し、魚食振興や魚嫌いの子どもの減少を目的とした「さかな大好き！」～気仙沼のシャークを食べよう～と題した広域連携食育事業にも参画しました。

「おさかな教室」や「おさかなクイズ」のほか、給食で気仙沼産モウカザメの料理（ステーキ、竜田揚げ、ナゲット等）が提供されました。

- 平成30年度地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」に選出（平成31年3月）

本プロジェクトが内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局より、平成30年度地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」に選出され、中田理事長が片山さつき内閣府特命担当大臣（地方創生担当）より表彰状を授与されました。



「さかな大好き！」に参加した園児たちと記念写真



片山さつき内閣府特命担当大臣と中田理事長

Ⅱ. 地域の面的再生への積極的な参画

(3) ライフサイクルに合わせた預金商品の取扱いによる支援機能強化

【預金商品】	【平成30年度実績】
●ひがしんファミリー向けとくとく定期積金	契約件数／1,586件 契約金額／781百万円
●がん検診応援定期預金「なでしこ」	契約件数／1件 契約金額／20万円
●退職金定期預金「ひがしん 耀（かがやき）」	契約件数／36件 契約金額／510百万円
●年金受給者向け定期預金「わ～い・わ～い500」	契約件数／39,716件 契約金額／73,250百万円

Ⅱ. 地域の面的再生への積極的な参画

(4) 地域活性化ローン「粹」・「雅」の推進

地域の資金ニーズに応える事を目的とし、創業される方または創業後5年未満の方に限定した商品として、事業先対象の「粹」、個人対象の「雅」として、取扱いをしています。

【商品概要】	【実績】
●「粹」 地域活性化に貢献するため、当金庫営業地域内で創業される方または創業後5年未満の方を対象に日本政策金融公庫との協調融資を実行しています。	実行件数／41件 実行金額／151百万円
●「雅」 個人向けに「健康で文化的な生活を営む為に必要な資金」をご融資し、生活の質向上に貢献しています。	実行件数／43件 実行金額／88百万円

Ⅱ. 地域の面的再生への積極的な参画

(5) 地域に密着した顧客の組織化推進による多様なサービスの向上

【各顧客組織】	【実績】
【事業主の会】 ひがしんビジネスクラブ「オーロラ」	●年1回の会員大会開催 ●地区別セミナー、各支部において経営勉強会、講演会、研修会、懇親会等の開催 ●産業視察、工場見学の開催 ●平成31年3月末会員数／1,683名
【年金受給者の会（当金庫受給口座指定者）】 ひがしん わいわい倶楽部	●文化、教養、趣味などの講演会・講習会の開催 ●旅行、観劇会、セミナー等の開催 ●高齢者の介護関連支援事業 ●平成31年3月末会員数／79,370名
【女性の会】 ひがしんレディースクラブ「レインボー」	●年1回の会員大会開催 ●文化、教養、趣味などの講演会・講習会の開催 ●旅行、観劇会、セミナー等の開催 ●平成31年3月末会員数／510名
【若手経営者の会】 ひがしん若手経営者の会「ラパン」	●年1回の会員大会開催 ●地区別交流会、勉強会、講演会、研修会、セミナー等の開催 ●産業視察、工場見学の開催 ●他団体との交流事業の開催 ●平成31年3月末会員数／270名

Ⅱ. 地域の面的再生への積極的な参画

(6) 信用金庫業界のネットワーク活用

① “ひがしん若手経営者の会「ラパン」” 高岡信用金庫「次世代リーダーの会KI・ZU・NA」、三島信用金庫「チャレンジクラブ」の若手経営者の会、意見交換会・懇親交流会の実施

- ラパン会員17名参加

高岡信用金庫・三島信用金庫の取引先である若手経営者との交流を図り、販路拡大や情報交換をおこないました。

② “ひがしん若手経営者の会「ラパン」” 岐阜信用金庫“ぎふしん青年重役会”懇親交流会の実施

- ラパン会員21名参加

岐阜信用金庫の取引先である若手経営者との交流を図り、販路拡大や情報交換をおこないました。

③ “ひがしんわいわい倶楽部”第21回ひがしんわいわいツアー『美ヶ原温泉 ホテル翔峰に泊まる信州満喫の旅』の実施

- 「第21回わいわいツアー」／17班 約2,300名参加

諏訪信用金庫、松本信用金庫と連携、交流をおこないました。

④ 他信用金庫の旅行企画への当金庫取引先企業などの紹介

当金庫役職員との交流のほか、エコバッグ等をプレゼントしました。

- 大和信用金庫“やましんビジネスクラブ”企業視察



第21回ひがしんわいわいツアー
『美ヶ原温泉 ホテル翔峰に泊まる
信州満喫の旅』

Ⅲ. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

(1) ガバナンスの強化

① ひがしん「経営報告会」の開催

平成16年度から信用金庫版のIR活動として「経営報告会」を開催しています。

出資会員の方々を中心に、当金庫の経営内容や経営方針を積極的に開示することによって、地域から一層の信認を得ることを目的としています。

- 千葉地区「市川グランドホテル」／78名参加
- 西・北地区「浅草ビューホテル」／178名参加
- 江戸川地区「タワーホール船堀」／109名参加
- 墨田・江東地区「両国本部大ホール」／232名参加

② 「金融仲介機能のベンチマーク」の公表

ベンチマークへの積極的な取り組みをすることにより、金融仲介機能の質を高め、企業の価値向上や生産性向上等を図っています。

- 金庫ホームページにおける平成29年度実績の公表
- 「経営報告会」における参加者への説明

③ 「お客さま本位の業務運営（フィデューシャリー・デューティー）に関する取組方針」、「成果指標」の公表

お客さまの安定的な資産形成の実現を目指し、お客さま本位の業務運営を実践します。

- 金庫ホームページにおける本取組方針及び平成29年度の取組事項及び実施状況（成果指標）の公表



経営報告会を4回開催

Ⅲ. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

(2) 地域に対する情報発信

① ホームページ、アプリ、デジタルサイネージ等を利用した情報発信

- 当金庫の取組みや各種行事等を「デジタルサイネージ」にて全店（本支店・有人出張所）へ四半期毎に内容を変更して配信しています。
- ひがしん公式「アプリ」開設／平成31年3月末登録数1,944件
当金庫の顧客組織「オーロラ・ラパン・レインボー・わいわい倶楽部」や金庫行事等の情報を配信しています。



公式アプリチラシ

② 当金庫情報誌「Good Smile」での情報発信

- 当金庫情報誌「Good Smile」発行部数／24,000部
「ひがしんビジネスフェア2018」来場者へ8,000部配布、営業店へ16,000部配架

③ 振り込め詐欺等特殊詐欺の撲滅に向けてロールプレイング大会を開催

- 「振り込め詐欺等特殊詐欺を未然に防止するには」～巧妙化する手口からお客さまの大切な財産を守る～をテーマに開催／参加者400名
地区大会を勝ち抜いた代表6チームによる金庫大会を亀戸文化センターカメラホールにて開催し、金庫の営業エリアを管轄する、城東、深川、本所、向島の各警察署の幹部をお招きし、講評をいただきました。



ロールプレイング大会出場者と審査員

(3) 会員等に対する情報発信

- 「ひがしんを知っていただくガイドブック2018 vol.07」発行部数20,000部
営業店を通じて会員等お取引先へ配布し、金庫ホームページに公表しました。